

合格 前橋東

高校 総合学 科

名前 渡部 純也

三年生になる少し前に高校入試に向けてこの塾に入りました。

始めは不安でしたが、同じ中学校の生徒もいたので、少し安心できたか

れることができてました。1ヶ月の間に女子ホームルームで、席の周りの人と

話せるようになったので、話せることができて友人が増えました。

模試が定期的に行われ、結果の頃は无望校に対して努力圏で落ち込ん

でました。けれど、自分のペースで勉強と勉強をうまく合わせていくように

少しづつ合格圏に近づき、そして合格圏に入るまで成長をすることができ

ました。そこからしんどい時期を過ごすことができた。その頃から勉強を少しづつ楽に

思えるようになってきました。そこから私立と公立の入試までほとんどおぼ

く感じました。新しいことは必ずしもとにかく得意し問題を解くように

していました。その中でも自分の学力ののびを感じていました。

そして入試当日、おもしろいことなく自分の力を出すことができてました。

入試を受けているときも、少し楽しく感じていました。この一年で勉強を

楽しく思うことができたようになりました。

後輩へメッセージを書いてください

・何の為に勉強しているのかそれを矢張り、日々のつらさや疲れが大切だと思

います。

そして何より、『楽し丸身』が自分は大切だと思えます。

合格 群馬県立前橋高校 普通 科

名前 高山 蒼悟

最初私は合格圏にはほど遠く、自分はこのままで大丈夫なのが不安に思うことが多く、遊びに逃げることが多くありました。ですが、マイセルフでは絶対合格すると思いを持った仲間と一諸に勉強にいたので、私もマイセルフではやる気を出し、勉強にはげることができました。そのため、少レずつ自習に来る時間が増えたり、家庭学習の時間も増えました。決は、マイセルフで勉強する習慣を身に付け、勉強を少し好きになれたかと思う。その時期から、実力テストの結果がよくなり、一度だけ合格圏にたることがあり、そして自信につながりました。私は、良い結果が出る、勉強が好きになる、がんばる、そして良い結果が出るというサイクルができたと思います。このサイクルはどの科目でも他の事でも大切になると思うので、とても大切なことを学ぶことができたと思います。試験本番では、朝からとても緊張していき、教室に入ると、何っにも来るときが来るのと自然に思っていた、それが少しおもしろく、前向きにテストを思っていくことができました。在之を出し切り、合格をつがりました。

後輩へメッセージを書いてください

勉強を好きになる！これはやる気と質、両方を上げられる。
そしてサイクルにはまれば、自然と結果はよくなる。

自分を信じて！

合格 徳川女子 高校 普通 科

名前 小笠原 聖

私は、小学5年生の時にこの塾に入塾しました。

私が受験を意識しはじめたのは、中学3年生に付いてからでした。

都立に一生懸命に取り組んでいたこともあり、1,2年生では何気なく「学力が上がるはず」といふ気持ちで勉強していたからです。“継続力に自信が”高く、効率も悪いから自分は受験を失敗するかもしれないという気持ちを捨ててくれたのは、僕の自信でした。

集中できる環境で取り組むことで、「自分はこんなにもできるんだ」という自信に変わりました。誰よりも3ラトルロードの進めは遅かったけれど、その分一冊一冊くわしく調って完璧にするという勉強法で私は取り組みました。私は、始めるのが遅かったため、学力が伸びず成長しづらい公立前期が終わりました。しかし、後期に向けてのラストスパートで記述や問題を解く力が上がったことにより、短期間で急成長する事ができ、良い印象で公立後期に臨むことができました。

私が成功できたのは、この塾で学習の方法を学ん、自主した勉強ができるようになったこと、仲間と応援し合えること、前向きに受験に臨めたこと、塾の先生方や家族に支えられてサポートしてもらえたこと、自分自身ではできなかったこと。

だから、これから様々な人への感謝を伝えるに過さずしていきたいです。

後輩へメッセージを書いてください

絶対にこの塾で学力が成長するチャンスは来るよ!!

だから、そのチャンスを掴みとれるように、勉強を積み重ねていくことが大切だと感じています。

志望校合格に向けて、いつまでも前向きに頑張ってください!!

名前 石田 七海

私は中1の春休日からマイセルフに通いはじめました。

他の塾の授業にもいきました。自習のような感じで質問をしたところ

3分17秒というミスミスがいろいろと思い入塾しました。1、2年生

の時は定期テストのために勉強していました。3年生になり受験勉強

がはじまり、1、2年生のときに分かったままにしていたところから

多く、理数系の苦手意識が強まりました。英語は今まであまり文法

を意識していませんでした。そのためのミスが多かったです。苦手を克服

しようと決まっていたので、自習だとおぼろげに感じて、毎月のように塾に

通っていました。と思っていたところでもあったけれど、がんばろうと思

っていました。受験が近づいてくると、あわしはこれやバイと思

ついでとけるように、数学も、理数の記述も、英語の長文も、国語の作

文もしっかりとしておいてやりきろうという気持ちで受けて、受かる

ことができました。先生の質問に答えて下さった先生方、本当にあり

がとうございました。

後輩へメッセージを書いてください

1、2年生のときは、苦手だと思って、1月のラストを乗り越えられず大変なところ
が、3年生になり、どんどん大変になってきました。今のうちに苦手を克服し、
受験を乗り越え、発表のときに自分の番号を自信をもって探せるように
がんばって下さい。人はたいてい、それだけで済みます。あきらめずに
がんばって下さい。

名前

実は後期入試と結果発表はあまり緊張して
いなかった。というも自分のやってきたことに自信があ
ったから。今までの自分だから夜もねむることができず
に100%の力が出せなかったと思う。思い返せば学力よりも
精神を鍛えることができた受験期だと感じている。
正直僕の「受験勉強」は夏から始まっていた。
今ではとてもおもしろいスタートだと思っている。
それをよむ(かもしれない)後輩の人はいまからスタート
しよう! ただ自分が大きく変わったのは夏の合宿と
前期が終了にすぎである。夏の少し後は成績がのび
後期直前はやる気が上がった。国語の偏差値
が最初の模試から14もUPしているのには自分
でもおどろいた。最後は勉強おもしろくなった。
マセルフにきよかたと思っている。

後輩へメッセージを書いてください

入試はできない所以外解くな!!

そしてできない所など無いと思え!!

合格 前橋女子 高校 普通 科

名前 榊澤 さくら

夜中まで勉強したり、自習に早く来たり、やりたい事を我慢してきて努力してきた本当に良かったと思います。志望校に常に自分のレベルより高く不安もありましたが、必死に勉強し、挑戦できて良かったです。でも、入試当日は不安でいっぱいでした。無理矢理「大丈夫。はい。」と言いかせていました。今までで「サボった時の事や苦手な単元が出たらどうしよう」という気持ちがおそってきました。今思えば、もっと勉強しておけば自信を持って言試馬喰にのぞめたのにと少し後悔しています。受馬喰勉強に「ライク」はないので、最低でも1年前の3月からは本気でロードマップを進めていくことをおすすめします。

マイセルフでは、前向きにとらえること、今だけでなく将来に通じる力を学ぶことができました。これからは、高校受馬喰の取り組みを改善して、活かしていきます。

後輩へメッセージを書いてください

マイワリア 守石 皮 離佳 は使いこなすべきです。
記述のワークは授業があった日に解き直しをすべきです。
トライ & エラーを繰り返してコツコツ早めに勉強して、
自信を持って入試にのぞんでください。
お互い頑張りましょう。

名前茂木隆将

僕は中学1年生の頃勉強が嫌いでした。テストの課題を始めるのはいつもテストの1週間ほど前でそれ以外の勉強はほとんどしていませんでした。そのため学力は落ちていき、成績も下がってしまいました。そして、成績やテストの点数が下がったことを理由に塾に入るように親に言われ、選んだ塾がこのマイセルフでした。友達がいるからという理由でマイセルフに入りましたが、最初は週に2日、2時間以上勉強するということがとても嫌で何度もやめたいと思いました。しかし、それでもマイセルフを続けることで成績が1年生の頃よりもよくなってとてもうれしかったです。その後もマイセルフに行く時間が増え、勉強をすることが苦しくなりましたがそれでもくじけずに努力し続けることにより、実力テストで高専の電子情報科が無事合格圏に入りました。そして、先生方の手厚い指導や自習によって学力は向上し続け、受験に集中して取り組みました。最後のテストでは解ききれなかった問題がいくつもあり、とても不安でしたが合格することができてとてもうれしかったです。これを読んでいる皆さんも苦しい受験期を乗り越え、無事受験に合格することを祈っています。頑張ってください。

後輩へメッセージを書いてください

苦しい受験期を乗り越え、合格を目指して頑張ってください。

私は小学校6年生のときからずっとマイセルフにお世話になってきました。私がもしこのマイセルフに通っていなかったら、勉強する大切さが楽しさに気づけなかったことでしょう。最初は友人は5人程で同じ学校の友人とばかり一緒に居ました。しかし、他校の友人も増えマイセルフで仲間と勉強することが私にとって大きな楽しみになっていました。受験勉強が苦痛になったときも、受験生としての生活にストレスがたまっていたときも頑張ったのは、かけがえのない仲間達が私と一緒に勉強してくれたからだと思います。夏期講習・冬期講習や夏の合宿では生徒を第一に考えた環境、教材を使って勉強でき、とても私のためになりました。

最後に今まで私を支えてくれた家族、先生方、そして仲間達に感謝を込めて体験記とさせていただきます。

後輩へメッセージを書いてください

自分とマイセルフを信じて勉強するんだよ。

合格

澁川

高校 普通

科

名前

友達に「573あるよ」と言われ慌て、罫紙を見た。少し距離があったのだがよく目を巧してみるとしっかり573という数字が書いてあり、思考が飛び上がってしまった。今思えば、去年の10月頃にマテルフで面接をした時以降、受験に対する思いが少し強くなった気がした。面接以降、家庭学習も少しずつするようになり、学校の授業も前より意識して受けるようになった。そして受験前の1週間前。そのあたりから緊張し始め、寝るのに時間がかかるようになり、一時期は2時くらいまで起きていた時もあった程だ。そして、当日不安と期待が入り混じり入試を受けた。見直しをしている時のあの吐きそう感覚は今でも忘れられない。しかしそれを乗り越えた時の流しは何にも変えられない物である。

後輩へメッセージを書いてください

最後まで自分が歩んできたことを信じて

やり抜いてください!! Do my best!

名前

私は中学校1年生の冬期講習から、マイセルフに通いはじめました。はじめのころは集中力が続かず、やる気もあまりありませんでした。3年生になってからは、集中力がつき、受験に向けてのやる気もどんどん高まって、勉強するようになった。しかし私は、1,2年生のころに部活の忙しさから、勉強がおろそかになっており、その分の内容が理解できてなく、3年生になってから後悔しました。3年生になってからは、それを補うのはとても大変で、定期テストの勉強をしなければ、受験勉強をするのが苦痛でした。また、がんばっても、がんばっても、結果が出ず、つらいことがたくさんありました。そんなとき、塾の仲間ががんばっている姿を見て、元気がでることもたくさんありました。

私が合格を知ったとき、今までが報われたと思ったと共に一緒にがんばってきた仲間にも感謝したいと思いました。最後まで一緒にがんばってきてくれて、元気をくれた仲間と先生にも感謝したいです。

後輩へメッセージを書いてください

最後まで、仲間と一緒にがんばってください！

最後まで必ず努力が報われます。

自分を信じて、がんばってください。

名前

私は小学校の頃から前女への進学を希望してまいりました。中学校に入ってもその思いはやはり変わらぬ、合格に向けて日々努力してまいりました。しかし1年生の頃の成績を2年生に持つ2系統で、またたくまに、友達からの誘いで"マイセルフに入塾しました。他の塾とは違い自立型で先生達とも話しやすい、集中できる環境がととのいて、毎回毎回メリハリをつけて取り組むことができて、とても良かったです。受験期に行るとまわりもみんなスピードも実力もUPして、つらつらその波にのれぬ"志望校を変えようかといふんだ"時期もありました。そんな時マイセルフの先生達の笑顔と勇気の出る言葉が、あつたからあつた、"最後まで頑張る"ことができたと思います。まわりで"あつ"と一糸者に元氣張って、ついでに仲間の応援メッセージは当日の自信につなげられました。ついでには"あつた"、"あつた"自分の番号見つけたときの喜びは、夢の夢の夢で、いったん気分がとても良かったんです。

後輩へメッセージを書いてください

今はついでに時期だと思ふけれど、今の元氣張りで"1年後、2年後の笑顔をつくり出せるから元氣張れ!!
願はれば絶対叶う!!

合格 前橋女子 高校 普通 科

名前 磯田 佳音

私は、今まであまり努力をしていなかったから、とても気が引かしく、
しかし、マイセルフで学ばないと通って自然に努力するのとかが
できました。それは、高い意識を持った仲間や熱意を
持つて接してくれる先生が存在が大きいと思います。受験を
意識しはじめたとき、「何となく勉強して、何となく高校が
決まるんだろかな」と思っていました。マイセルフで志望校合格
のため、真剣に取り組んでいる仲間の姿を見て、とても焦ったことを
今でも覚えています。不安がふくらむ中、挫折せざるに受験に
向かって挑めたのは、マイセルフにある先生の情報と、親身にな
って相談にのってくれる先生がいたからだと思います。安心して
自分の力を最大限に出すことができました。本当にありがた
うございました。

後輩へメッセージを書いてください

受験が終わった後は、どんなに努力しても結果を変えることが
できないので、受験まで全力で努力して、受験で自分の力を出し
切ることを大切だと実感しました。